

# トレーニングの日程

10月2日(水)

## 知識を身につける

初日のプログラムでは、チェンジ・エージェント（変化の担い手）になるために知っておくべきことをお伝えします。午前中は、クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティのプログラムについてお伝えします。気候の危機という世界の直面する難題に立ち向かっていくために、このプログラムがみなさんにどのように役に立つかを知ってください。午後は、科学と気候の危機の解決策に関するマスタークラスに参加していただきます。その中心となるのは、クライメート・リアリティの創設者兼会長である元米国副大統領アル・ゴア氏による注目のプレゼンテーションです。

司会：国谷裕子 FAO（国連食糧農業機関）日本担当親善大使 自然エネルギー財団理事

8:30 – 10:00

登録・受付

10:00 – 10:10

クライメート・リアリティ・プロジェクトのイベントについて（日本語）

司会

10:10 – 10:25

開会の辞（英語）

アル・ゴア クライメート・リアリティ・プロジェクト 創設者兼会長

10:25 – 11:00

クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティによるこそ（英語）

オレナ・アレク クライメート・リアリティ・プロジェクト エンゲージメント・ディレクター

クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティのプログラムを知り、一緒にトレーニングを受ける他の参加者と知り合いになりましょう。オレナ・アレクがプログラムについて紹介し、最初のワークをみなさんと一緒に行います。

11:00 – 11:45

グローバルな協力 – パリ協定、持続可能な開発目標、グローバル・カーボン・バジェット（日本語）

モデレーター：小西雅子 WWFジャパン 専門ディレクター（環境・エネルギー）

石井菜穂子 地球環境ファシリティ 統括管理責任者（CEO）兼議長

蟹江憲史 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授

孫崎馨 外務省 気候変動課長

高村ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター 教授

気候の危機は世界的な問題であり、協力して行動を起こさないかぎり解決できません。各国の約束を達成・強化し、気候変動がもたらす最悪の影響を防ぎ、持続可能な開発を達成するためには何が必要かを知りましょう。

11:45 – 12:45

昼食

## 12:45 – 14:45

### 気候の危機とその解決策（英語）

アル・ゴア クライメイト・リアリティ・プロジェクト 創設者兼会長

映画「不都合な真実」は数百万の人々に気候の危機の真実について伝え、さらに数百万の人々が自分たちの地域社会に変化をもたらすように働きかけました。このセッションでは、参加者は世界的なムーブメントの火付け役となったプレゼンテーションを体験します。

## 14:45 – 15:30

### テーブルワーク - 質問を考える（日本語）

「気候の危機とその解決策」のプレゼンテーションを体験していただきましたが、アル・ゴア元米国副大統領や科学の専門家の方々に何についてさらに話をしてほしいでしょうか？ このセッションでは、トレーニング二日目に取り上げるトピックをみなさんに考えていただきます。

## 15:30 – 16:00

### 午後の休憩

## 16:00 – 16:30

### 石炭と気候の危機（日本語）

モデレーター：大野輝之 自然エネルギー財団 常務理事

夫馬賢治 株式会社ニューラル 代表取締役CEO

平田仁子 NPO法人気候ネットワーク 国際ディレクター、CAN-Japan 代表

金井司 三井住友信託銀行 経営企画部フェロー役員 チーフ・サステナビリティ・オフィサー

日本は現在、エネルギーを化石燃料、特に石炭に依存しています。日本政府と一部の日本の金融機関はまた、国外での化石燃料施設の建設を支援しています。このセッションでは、世界全体がグリーンエネルギーに移行しようとする中、石炭がもたらす脅威と限界について学びます。

## 16:30 – 17:15

### クリーンエネルギーの未来を実現する：機会とチャレンジ（日本語）

モデレーター：松尾雄介 公益財団法人地球環境戦略研究機関 ビジネスタスクフォース ディレクター、日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP) 事務局

ロバート・アラン・フェルドマン Ph.D. モルガン・スタンレー MUFG証券株式会社 シニア・アドバイザー

磯野謙 自然電力株式会社 代表取締役

三宅香 イオン株式会社 執行役 環境・社会貢献・PR・IR担当

梶直弘 経済産業省資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課 課長補佐

再生可能エネルギーは日本経済を大きく変える可能性を持っています。しかし、その発展は政策、金融、技術上のチャレンジによって制約を受けています。このセッションでは、変える必要があるものは何か、クリーンエネルギーへの急速な移行を通して何を達成できるかを専門家パネルのみなさんから伺います。

## 17:15 – 17:25

### 閉会の辞

## 17:30 – 18:30

### ネットワーキングのための懇親会

2019年10月3日(木)

## 知識を行動に変える

トレーニング二日目は、学びを行動に変えていくことを目指します。企業のリーダーや一般の人々が変化を起こそうと行っている取り組みについて聞き、科学の専門家みなさんに質問をしましょう。そのあと、友人や仲間に気候問題を伝える上で役立つスキルを学び、世界中の数千人のクライメート・リアリティ・リーダーとともに気候変動に対する行動を起こす方法を見出しましょう。

司会：小松直行 アナウンサー

### 8:45 – 8:50

開会の辞（日本語）

司会：

### 8:50 – 9:10

基調講演（日本語）

小池百合子 東京都知事

### 9:10 – 10:00

変化をもたらす企業（日本語）

モデレーター：末吉竹二郎 気候変動イニシアティブ 代表、国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI） アジア太平洋地区特別顧問

水野弘道 年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF） 理事兼 CIO（最高投資責任者）

辻井隆行 パタゴニア 日本支社長

鶴田健志 ソニー株式会社 品質・環境部 ゼネラルマネジャー

吉高まり 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 環境戦略アドバイザー 環境・社会（ES）ストラテジスト

財務情報の開示、環境・社会・ガバナンス（ESG）投資、サプライチェーンマネジメント、再生可能エネルギーの拡大—企業と投資家は、社会の脱炭素化を進めるにあたり、さまざまな重要な役割を果たすことができます。このセッションでは幅広く企業のリーダーから、気候変動に対する行動についてその取り組みと方法を伺います。

### 10:00 – 10:15

午前中の休憩

### 10:15 – 11:30

気候の危機とその解決策：Q&A（英語）

アル・ゴア クライメート・リアリティ・プロジェクト 創設者兼会長

江守正多 国立研究開発法人国立環境研究所 環境研究センター副センター長

亀山康子 国立研究開発法人国立環境研究所 社会環境システム研究センター 副センター長

このセッションでは、クライメート・リアリティ・プロジェクトの創設者兼会長であるアル・ゴア氏および科学の専門家の方々が、トレーニング一日目に参加者のみなさんから出された質問にお答えします。

## 11:30 – 12:00

### イケアジャパンの「ピープル・アンド・プラネット・ポジティブ」プランとは（英語）

ヘレン・フォン・ライス イケア・ジャパン株式会社 代表取締役社長CEO&チーフ・サステナビリティ・オフィサー（CSO）

## 12:00 – 12:15

### グループ写真

## 12:15 – 13:15

### 昼食

## 13:15 – 14:00

### 気候に関するストーリーを伝える（日本語）

#### コミュニティ・オーガナイズング・ジャパン

気候問題の話は聞く人を怖がらせてしまう可能性もありますが、聴き手を巻き込むことで、影響を与えて「変えよう!」という気持ちになってもらうことができます。このセッションでは、聴き手との信頼関係を構築するための新たなスキルを提供します。

## 14:00 – 14:15

### 「Truth in 10」（英語）

#### アル・ゴア クライメート・リアリティ・プロジェクト 創設者兼会長

みなさんがご家族や友人、仲間に、手短かに気候の危機について伝えるにはどうしたらよいでしょうか？ このセッションでは、クライメート・リアリティ・プロジェクトの創設者兼会長であるアル・ゴア氏が、10分間のプレゼンテーションのやり方を示します。

## 14:15 – 14:45

### プレゼンテーションをマスターする（日本語）

#### クリス・コザック クライメート・リアリティ・リーダー（2016年ヒューストン・トレーニング 修了）

クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティは、みなさんのような人たちがプレゼンテーションを行うことで、気候の危機とその解決策について真実を広めてくれるという考えのもとに創設されました。このセッションを終える頃には、スライドショーをカスタマイズし、聴衆を見つけ、あらゆる立場の人々が行動を起こして気候の危機を解決するようにと促すための、独創的なアイデアが浮かんでいることでしょう。

## 14:45 – 15:00

### 午後の休憩

## 15:00 – 15:30

### 次のステップ：行動を起こして変化を創り出す（英語）

#### イーサン・スパナー クライメート・リアリティ・プロジェクト 国際プログラム・ディレクター

6大陸にわたる11の国際支部、150カ国以上において、クライメート・リアリティ・リーダーシップ・コミュニティは、そのプログラムとキャンペーンを通じて、数千人のチェンジ・エージェント（変化の担い手）のグローバルなネットワークに関与し、結び付け、活性化させています。このセッションでは、気候の危機の解決に向けて世界中の気運を高める上で、クライメート・リアリティ・リーダーが果たす重要な役割を浮き彫りにします。

## 15:30 – 15:45

### 行動の約束（英語）

オレナ・アレク クライメート・リアリティ・プロジェクト エンゲージメント・ディレクター

クライメート・リアリティ・リーダーとしての最初の行動の計画を手助けするためのネットワーキング・行動計画分科会を選ぶ前に、考えを整理しましょう。参加者用ブックレット45ページのワークシートに沿ってクライメート・リアリティ・プロジェクトのスタッフがガイドします。

## 15:45 – 15:50

### 分科会セッション会場へ移動

## 15:50 – 16:35

### ネットワーキング・行動計画分科会セッション

ご自分のセクターと重点分野に基づき、次の分科会から1つ選んでご参加ください。

**分科会1：**企業（使用言語：日本語）－パレロワイヤル

**分科会2：**NGO／地域のリーダー／研究者／その他（使用言語：日本語）－シャトレ

**分科会3：**学生（使用言語：日本語）－エトワール

**分科会4：**政府・自治体職員（使用言語：日本語）－ヴァンドーム

**分科会5：**英語によるセッション（使用言語：英語のみ）－パンセ（1F）

同じセクターからの参加者たちと出会い、気候変動に対する行動を促すために何が必要か、変化をもたらすためにどう協力できるかを話し合しましょう。

## 16:35 – 16:40

### 全体セッション会場へ移動

## 16:40 – 17:25

### 気候行動のためのチェンジ・エージェント（日本語）

モデレーター：吉岡達也 ピースボート 共同代表

相澤寛史 環境省地球環境局地球温暖化対策課 地球温暖化対策事業室長

坂野晶 特定非営利活動法人ゼロ・ウェイストアカデミー 理事

横山隆美 350.org Japan 代表

気候の危機を解決するために、すべての人に役割があります。みなさんと同じように、緊急に行動を起こすべきことを理解し、ネットワークやスキルや情熱を生かして変化をもたらしてきた人たちから話を伺いましょう。

## 17:25 – 17:45

### 修了書授与と閉式の挨拶（英語）

アル・ゴア クライメート・リアリティ・プロジェクト 創設者兼会長